

# 有効期限内の電子証明書更新方法

2020年8月17日（月）より、電子証明書の更新手順が変更となります。

## 電子証明書の更新

電子証明書の更新が必要な場合、以下の方法で更新案内が通知されます。

更新案内が通知されたら、電子証明書の有効期限が切れる前までに更新を行ってください。

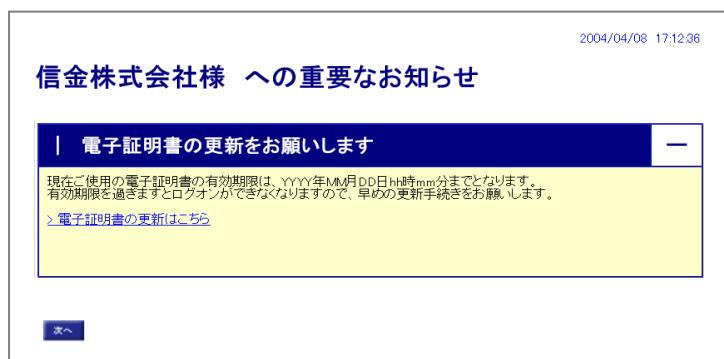
### ● Eメールによるお知らせ

電子証明書の有効期限 30 日前、10 日前にEメールによる更新案内が通知されます。

### ● 重要なお知らせ画面

法人IBサービスのログオン後に表示される「重要なお知らせ」画面に、電子証明書の有効期限 30 日前から更新案内が表示されます。

<「重要なお知らせ」画面（管理者、利用者共通）>



重要なお知らせ画面で、更新案内されるようになります。

（従来は、ご契約先（利用者）ステータス画面にて案内していました。）

### 重要

◆電子証明書更新の有効期限日を過ぎると、法人IBサービスにログオンいただけなくなります。

その場合は、ログオン画面の「電子証明書取得」から新しい電子証明書を取得してください。

また、電子証明書の有効期限日から90日を超過しますと、電子証明書を取得いただけなくなります。

その場合は、当金庫にて再発行処理が必要となりますので、当金庫までご連絡ください。

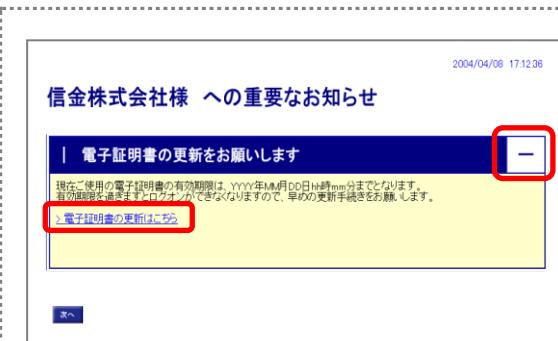
## パソコンの電子証明書を更新する

有効期限の30日前から有効期限日までに、電子証明書を更新してください。

### <操作説明>

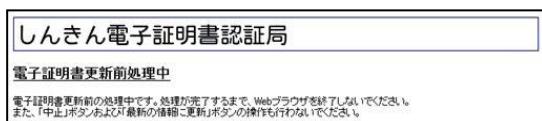
管理者作業を例にとって説明します。（利用者の更新方法も同様です。）

重要なお知らせ画面から、電子証明書を更新いただきます。（従来はご契約先（利用者）ステータス画面からの更新でした。）



- ① 法人IBサービスのログオン後に表示される「重要なお知らせ」画面を開きます。
- ② 「電子証明書の更新をお願いします」と記載されたお知らせを選択し、お知らせ本文を表示します。
- ③ お知らせ本文中の「電子証明書の更新はこちらをクリックします。」

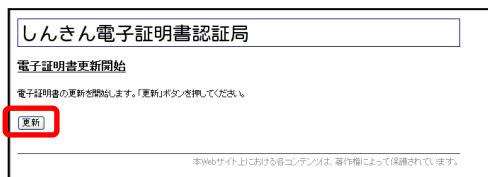
※有効期限の30日前から本お知らせを表示します。



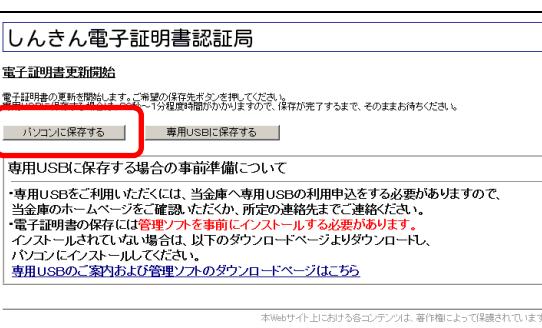
⇒別ウィンドウで、「電子証明書更新前処理中」画面が表示されます。

※電子証明書の更新前処理が完了後、自動的に次画面が表示されます。

### <電子証明書媒体保管を利用していない信用金庫の場合>



### <電子証明書媒体保管を利用している信用金庫の場合>

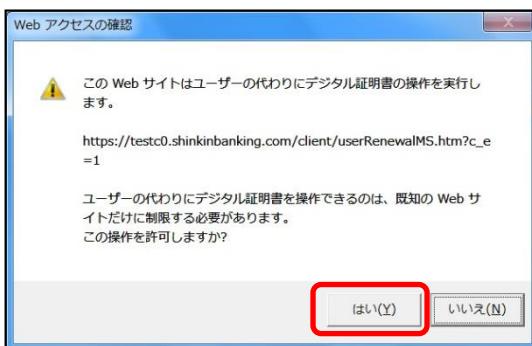


- ④ 「更新」をクリックします。

⇒「Webアクセスの確認」ダイアログが表示されます。

- ④ 「パソコンに保存する」をクリックします。

⇒「Webアクセスの確認」ダイアログが表示されます。



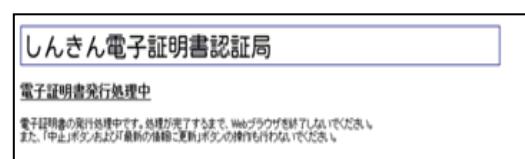
⑤ 更新する場合は、**はい**をクリックします。

※本画面は2度表示されますので、それぞれ**はい**をクリックします。

⇒「新しいRSA交換キーを作成します」ダイアログが表示されます。

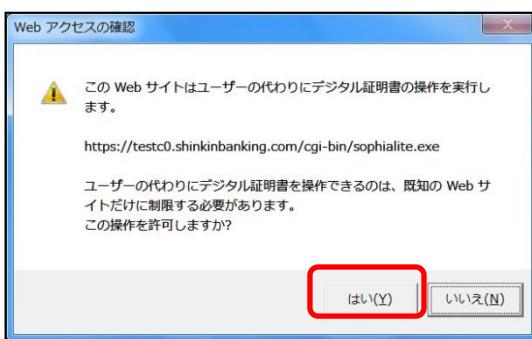


⑥ セキュリティレベルが「中」であることを確認し、**OK**をクリックします。



⇒「電子証明書発行処理中」画面が表示され、電子証明書の更新処理が始まります。

※電子証明書の発行処理が完了後、自動的に次画面が表示されます。



⑦ **はい**をクリックします。

⇒「電子証明書のインストールが完了しました」画面が表示されます。



⑧ 発行された電子証明書の内容を確認します。

⑨ **このウィンドウを閉じる**をクリックします。

⑩ 電子証明書方式で、法人インターネットバンキングにログインできることを確認します。